学校番号	1206

令和８年度 芸術科

教科	音楽	科目	保育ピアノと歌Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	全訳バイエルピアノ教則本(全音楽譜出版) 子どもの歌名曲選(ドレミ楽譜出版)						

1　担当者からのメッセージ(学習方法等)

２年次で身につけたピアノの技術の向上をめざします。 保育向けのこどもの歌を学習し，レパートリーを増やします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】 こどもの音楽表現について理解し，ピアノの発展的な奏法・身体の使い方などの技能を身につけるようにする。 【思考力，判断力，表現力等】 曲にふさわしい発声，言葉の発音，身体の使い方などを考え，表現する力を身につけるようにする。 【学びに向かう力，人間性等】 意欲を持って取り組み，音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	こどもの音楽表現について理解し，それを展開していくために必要な音楽的な知識・技能を身につけている。主に，ピアノの発展的な奏法を身につけ，保育向けのこどもの歌を歌うことができる。	創造的な表現を工夫し，習得した技術をこどもの音楽活動にどのように活かしていくのかを考える力を身につけている。また，表現することの楽しさを実感するとともに，こどもたちに楽しさを伝えられる表現力を身につけている。	ピアノの発展的な奏法の習得に意欲を持って取り組んでいる。主体的・協動的に音楽の幅広い活動に取り組み，音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を身につけようとしている。
上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	ピアノの奏法	・ピアノの発展的な奏法バイエルを用いてピアノの発展的な奏法を学ぶ	a:両手の指をそれぞれ一本ずつ独立させ、両手で演奏できる技術を身につけている c:意欲を持って取り組もうとしている	実技テスト		観察 ふりかえりシート
	楽譜を読み取る	・楽譜を正しく読み取るバイエルを用いて読譜力の向上をめざす	a:音名と鍵盤の位置、強弱記号や速度記号など、楽譜を正しく読み取り演奏する技術を身につけている。 c:関心・意欲を持って取り組もうとしている	授業態度 ワークシート		観察
	歌唱	・童謡、保育向けの歌子どもの歌名曲選より、童謡や保育向けの歌を学ぶ	a:童謡、保育向けの歌を数多く知り、歌うことができる。 b:声の出し方や表現方法を工夫して歌うことができる	実技テスト	実技テスト 授業態度	
後期	ピアノの奏法	・曲を演奏する 練習曲や応用曲を演奏する	a:両手で演奏できる技術を向上させようとしている b:強弱や速度の指示に従い、表情豊かに演奏できる技術を身につけている c:関心、意欲を持って取り組もうとしている	実技テスト	実技テスト	観察 ふりかえりシート
	読譜力の向上	・楽譜を正しく読み取る バイエル、練習曲、応用曲などを用いて読譜力の向上をめざす	a:演奏するために読譜が必要であることを理解し、音符や速度記号などを正しく読み取り演奏できる。 c:意欲を持って取り組もうとしている	ワークシート		観察 授業態度

	歌唱	・童謡、保育向けの歌 活動に即した歌を取り上げ、生活の中での音楽の役割を考え、表現できる力を身につける。	b:声の大きさや言葉の発音など、音楽の良さや楽しさを伝えるためにはどのように表現すればよいのかを考え、表現方法を工夫する力を身につけている c:関心、意欲を持って取り組もうとしている		実技テスト 授業態度	 ふりかえりシート

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度